



時中だより

令和3年の漢字

朗

時津町立時津中学校
令和3年度学校だより12号
令和3年9月7日発行
文責：校長・副校長

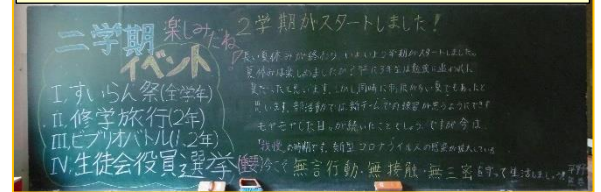
2学期の学校生活がスタート

前号では、始業式の様子についてお伝えしました。今号では、2学期の学校内での生徒たちの様子についてお伝えしたいと思います。右の写真は、生徒玄関にある生徒会黒板です。「夏休みは楽しめましたか？」の問い掛けに始まり、「3年生は勉強に追われた夏だったと…」3年生の受験勉強の労をねぎらう言葉が見られます。

「同時に制限が多かった夏…」「部活動の練習が思うようにできずにモヤモヤした日々が…」とコロナ禍での制限された生活について触れ、残念さも伝わってきます。そして最後には、「ですが、今は我慢の時期です。コロナウイルスの感染が拡大している今こそ、無言行動・無接触・無三密を守って生活しましょう。」と自分たちからもコロナ感染対策を徹底していこうという、当事者意識をうかがうことができます。私が中学生の頃は、このような気の利いた事を言えただろうか？と自問自答しながら読みました。私は、この黒板の言葉を読むのが大好きです。いつも黒板の内容が更新されると校内巡視中に立ち止まり、目を通しています。そして、いつも感心しています。きっととっちゅう生みなさんと同じ気持ちではないでしょうか。「時中だより」でも、時折紹介したいと思います。楽しみにお待ちいただければ幸いです。

無言行動・無接触・無三密

作 平野学習委員長・熊谷副会長



授業の様子（3年 国語科・2年総合）をご紹介します

9月1日の1校時に始業式を行いました。実質の授業は8月27日・30日の実力テスト後の31日からスタートしていました。下の左の写真は、3年生の書写の時間の様子です。年間に10時間設定されています。日頃持っているペンを筆に持ち替え、お手本を見ながら、ある生徒は手が震え気味に、ある生徒は手慣れた感じで熱心に書いていました。日本に古くから伝わる書道について学ぶことができる唯一の時間です。お手本を参考に清書までを確実に行ってほしいと思います。そして、日本の伝統的な文字文化を継承し、将来に役立つ知識や技能を培ってほしいと思います。

真ん中と右の写真は、2年生で行った「総合的な学習の時間～職業調べ～」の一コマです。自分で興味がある、あるいは将来目指している職業について調べ、新聞の形にまとめています。この時間は、学級内で発表会をしていました。個人用のタブレットPCを使って調べたことを、画像を張ったり、文字を打ち込んだりしてまとめたものです。タブレットPCを学校で使用し始めたのは、昨年度の3月からでしたので、子供たちの上達ぶりには驚いています。このような学習を通して、生徒の将来の夢や目標を抱くきっかけをつくるとともに、情報モラル（人が情報を扱う上で求められる道徳。特に、通信を通して情報のやり取りをするにあたり、危険を回避し責任ある行動ができる態度や考え方）や情報リテラシー（情報を自己の目的に適合するように使用する力）など、これからの予測困難な社会を生きていくために必要な力を身に付けていくことができるようにしています。10月開催予定の「すいらん祭」では、作成した新聞を掲示する予定です。



3年国語科「書写」の時間



2年「職業調べ」発表場面



2年「職業調べ」発表場面